

株式会社サンケイプロ様が「SDGs宣言書」を策定されました！ ～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、株式会社サンケイプロ様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、ヒアリングを通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	株式会社 サンケイプロ
代表者	代表取締役 小菅 弘琢
所在地	福島県会津若松市千石町5番64号
事業内容	中古車販売
企業概要	<ul style="list-style-type: none"> 中古車販売を通じて3R（リデュース・リユース・リサイクル）を実践し、循環型社会の実現に努めております。 地元人材の採用や地域貢献活動への取組み等を通して、地域社会の活性化に努めております。



宣言書を手にする小菅英之会長（右）小菅弘琢社長（左）従業員の方々



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



SDGs宣言書

2023年2月9日

株式会社サンケイプロ

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
内部管理 組織体制	経営理念	<p>経営理念である「感謝」を忘れずに、社員とともに、地域とともに、地域の発展に貢献してまいります。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 『ふれ合う全ての人に感謝し、感謝される企業を目指します』という理念のもと、地域に愛され、笑顔が溢れる企業を目指します。 充実の保証サービスや車検・点検・保険加入の促進等、お客様との信頼を築き、安心安全で快適なカーライフの提供を行ってまいります。 	   
製品・サービス	サーキュラー・エコノミー	<p>中古自動車販売を通して、3R（リデュース、リユース、リサイクル）を実践し、循環型社会の実現に貢献してまいります。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> リユースを基本としたビジネスモデルのもと、下取買取強化・中古車販売拡大により循環型社会の実現に貢献してまいります。 環境に配慮した自動車販売をさらに強化し、環境負荷軽減に貢献してまいります。 車両、部品、工具機器等は長期利用できるようメンテナンスの徹底に努めてまいります。 	   
人権・労働	人材育成 ワークライフバランス	<p>資格取得支援やワークライフバランスの実現等により、社員一人ひとりが人間的成長ができ、健康的に働ける職場環境づくりに取り組んでおります。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人材のスキルアップのために研修参加や資格取得支援等、人材育成の充実に注力しております。 女性活躍やワークライフバランスに考慮した職場改善に努め、長く就労できる会社を目指しております。 	   
社会貢献 地域貢献	地域づくり 地域と取組む防犯	<p>地元人材の採用や地域貢献活動への積極的な関わりを通して、持続可能な地域社会の実現に貢献しております。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学生の職場体験を開催し、働く経験を通して、未来の人材育成に努めております。 「子ども110番の家」への協力や防犯カメラの情報提供等、地元警察との連携により、安心して暮らせる地域社会を目指しております。 	     

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことで、2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。